



おばあちゃん
からの
ひとこと

千晴は、とても明るく頑張り屋で、何事にも一生懸命取り組んでいます。大人になっても、忘れずに続けてほしいです。

ツヨさん (59歳)

おばあちゃん
その
語り



三和千晴さん
(相内小・5年)

おばあちゃん

おばあちゃん

私のおばあちゃんは、大変働き者でたまけにお料理作りの名人でもあります。運動会の時はお重いつばいの巻きずし、お正月には、おにじめ、けの汁、そして、田日かすことのない漬物など、どれもこれも、みな天下第一の味だと思えます。交際の戸をあけると私には、おばあちゃんの料理のにおいがわかります。

「あれ今日はけの汁(かきめつ)と、いいあつね。」

千晴はおばあちゃんの料理好きだものな。

と、細い目を一そと細くして喜んでくれます。そんな時は、ほんわりとした気持ちになります。

ちゅうの自まは、歌がうまいことで、民謡を歌わせると、ご褒美もびびく良い声をしています。でも、私の歌をまねて、全国民謡風にしてしまうのが欠点ですが、とてもひょうきんで、そんなおばあちゃんも大好きです。

このように、おばあちゃんには、たくさん自まんがありますが、私の自まは、そんな、おばあちゃんです。

だから、いつまでも体に気をつけて、長生きしてほしいと思っています。

今月の主な記事

市浦の農業を考える…… 2～3

この1年を振り返って…… 4～5

五所川原合唱団が…… 6

やってきた

心の豊かさを求めて…… 7

あすなろのつどい

安藤物語…… 8

おしらせ…… 9

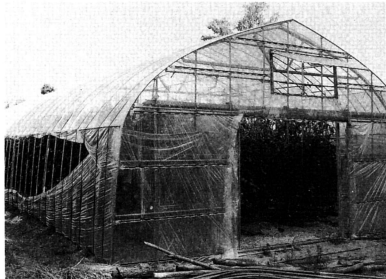
健康への道…… 10

戸籍の窓

複合経営の新しい作物

雨よけ栽培

『夏秋トマト』好調にスタート



雨よけ栽培による「夏秋トマト」は、市浦村の農業に新しい作物として取り入れられ、複合経営としても大きな期待が寄せられています。

複合経営の推進で 市浦農業に活性化を

トマトは作二年度目にして一万一千箱(一箱四〇)、一千万円の販売を達成しました。市浦村の農業に新しい作物が加わり、複合経営の重要な作目の一つになろうとしています。

基幹作物の水稲は、転作の増加、米価の引き下げ、災害等厳しい経営状況にさらされているほか、農業の担い手の減少と高齢化が進行しています。その中で、米販売農家は毎年十〜二十戸の減少が続き、二百七戸(農家数三百八十七戸)となり、さらには水田の荒廃も懸念され、農業の根

幹が大きく揺らこうとしています。

このような状況に対して、「米だけに依存していた農業経営から、複合経営による安定経営へ」が唱えられて久しい……村では肉用牛を導入し「市浦牛」の銘柄を確立しています。野菜は、ニンニクを積極的に導入してきました。

しかし、これらの作目を導入し、複合経営を行っている農家の数は、頭うちの状況となっています。特に、野菜部門の導入農家は少ないのです。ヤマセ地帯の県南地方は、稲と畜産に野菜を導入して、積極的な農業を展開しています。

市浦でも地域に合った作物を導入し、産地化を図るならば、もっと安定した農業経営をめざすことが可能となります。昨年から作付された雨よけ栽培による「夏秋トマト」は、市浦の気象や地域性に合った作物ですから、多くの農家が作付し、すばらしい産地に育てたいものです。



「地域的・気象的にもトマトが市浦に適している」説明する花田さん(右)

なぜ、

トマトなのか

市浦に園芸作物を作付するために、六十二年にハウスを十二棟(一棟四十五坪)導入しました。当時「ドケ」でも入れようかと考えていた農家もいましたが、まさかトマトでお金を取るなどと思っていた農家はいませんでした。

普及所では、ハウスを利用した産地化を図るために、トマトの作付けを勧めました。その理由として、
①ハウスの設置でヤマセを防ぎ、果菜類(トマトなど)を作付けする味のよいものができる。
②価格変動が大きい野菜の中

市浦村の農業を先取る



金木地区農業改良普及所
主査 花田 進さん
市浦の新しい農作物として「夏秋トマト」の指導をしています。

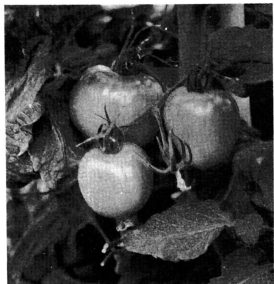
でも、トマトは比較的価格が安定している。さらに安定した産地作りのためには消費量の多い作物を作付けすることが必要です。(トマトは東京都の市場で取引金額二位)
③青森産トマトは、市場評価が高く、市場が確立している。などがあげられる。
金般的に野菜が過剰なことから、「誰もが作っていない作物を作ったらかかる」と考えがらですが、実際そのような作物は少ない、あったとしても村全体に助めて作ると、すぐあまり、安くならないと、すぐ売れなくなってしまう。

これは、村の活性化のための産地形成はできなくなりつつある。
六十三年のトマトの作付者は、十五戸で一千九百坪(六十三)の作付面積でした。昨年(七)の作付面積に比べて大幅な伸びを示しています。六十四年には面積を倍増の予定で、六十七年までに四・七坪までにする計画です。ところで、トマト作りは本当にもうかるのだろうか。六十三年の実績で説明すると、五十坪のハウスで、販売額は二十六万円、経費を差し引いた所得で十四万円でした。これは、十五戸の平均ですが、生産量の多い上位四人の平均は、それぞれ三十二万円十九万円となっています。これは、水稲(十)と比べ、所得で二・五倍から三・五倍になります。さらに、日雇いに比べてみると、ハウスの一日当たり所得は五千五百円から七千五百円になり、日雇いの手取賃よりは多くなります。
また、日雇いをやめ、三種のハウス(百五十坪)を管理すると、四十万から五十六万円になり、日雇いよりも有利

トマトは本当にもうかるか

になるとともに、生きがいをもって農業に専従することが可能になります。
以上、六十三年の実績をケースに述べましたが、トマトの出荷期間は三か月もあることから、今年のように八月月中旬に著しい安値があったにもかかわらず、当たり二百二十円の価格で取引されました。

一戸三棟を目標に 作付者の増がカギ



市浦の「夏秋トマト」は7月中旬から11月上旬まで毎日出荷されました。

トマトの経営指標

	トマト(50坪)	
	水稲(10a)	農協平均 農協上位4戸
販売額(円)	135,000	259,000 326,900
単収(kg)	500	1,180 1,455
価格(kg円)	270	219 224
経営費計	85,000	120,900 139,300
生産経費	80,000	45,500 45,500
出荷経費	0	75,400 93,800
所得	55,000	138,100 187,600
労働時間	53.4	200 200
1日当たり	7,500	5,520 7,500

つまり、目標の二百円を下
定しているといえます。
まわる年は少なく、比較的安定しているといえます。
市浦のトマトが、産地としてのびて行くためには、一日も早く、市場にあてにされる産地になることです。
そのためにも、作付けを増やし、技術を高めて出荷量を増やすことが必要です。
一戸三棟ぐらいのハウスの作りをする農家が増えることを期待しています。トマトは、夫婦で最大二十(六百坪)ぐらいが作付けの限度です。また、その他に新規作物として「トンネルニンジン」、「ブロッコリー」の試作を行い、良好な結果が得られています。新しい露地野菜として普及して行きたい考えです。また、フロンティア精神で複合農業にチャレンジしていきましょう。



9月17日には合同落成式が行われました



大型木造施設として注目されている役場庁舎とあすなるホールは限りない村勢の飛躍と21世紀へむけての拠点となるものです

振り返って

なんともあわただしい年の瀬

いろいろなことができました。

な出来事を写真で振り返り、今

ます。



庁舎完成で記念講演が行われた

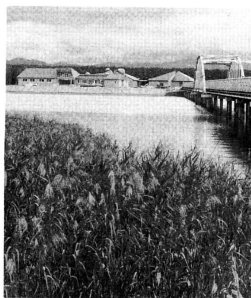
5月23日には開庁式が行われた

7月29日行われた自転車ラリー

連日にぎわった十三湖中島公園



第三次市浦村総合計画では、西暦2000年の夢を描き、「北のフロンティア、くらしいきいき・しらら21」と定めた



十三湖中島には地域活性化センターが完成



県内過疎団体18町村の首長が集まり、地域問題を語り合った。また、各町村の若者が集まり、初の「ヤングサミット」も開かれた。



「安東文化のふるさと—しらら」観光事業も着々と進んでいる。山王坊多目的四阿



ふるさとを見つめます
唐川城跡では成人式が行われた



交通安全はみんなの願い
リレー旗で交通安全を呼びかけた



農水産加工センターの「ツミ
エキスミせ」は大さな注目を浴
びました



市内各小学校の児童が
サケの稚魚を放流

この一年を

今年も余すところあと数日、
となりました。

振り返ってみますと今年も
編集室ではこの一年間の主
年のしめくりにしたいと思い



北海道上ノ国町と友好町村提携
11月6日、本村あすなるホールで、調印式が行われ
相互交流と友好親善をはかることを確認し合った



十三湖中島の「星形ケビン」。は連日家族連れでにぎわった

ホールいつばいに

爽やかな歌声広がる

あすなるホールでは初の演奏会

五所川原合唱団がやってきた 美しい旋律を披露



五所川原合唱団の演奏会が十一月二十三日午後六時三十分から、市浦村あすなるホールで開かれ、約八十人の聴衆が素晴らしい旋律とノドを楽しみました。

同合唱団は、笹昭夫氏を中心として昭和二十八年結成さ



爽やかな歌声を披露した五所川原合唱団の演奏会はモデル木造施設「青森あすなるホール・市浦」のこけらおとしとなりました

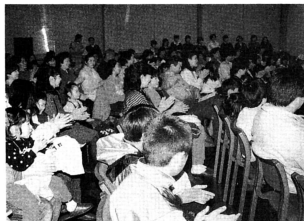
れ、全国青年大会で優秀賞を受け、昭和三十一年には同大会で最優秀賞を受賞。この年第一回定期演奏会を五所川原高等学校の講堂で行いました。昭和四十八年から全日本合唱コンクールに出場するかわり、関屋晋先生、増田順平

先生、渡辺一夫先生のレッスンを受けてきました。五所川原市文化奨励賞も十数回受けており、昭和六十一年には、青森県文化報奨を受賞。そして今年には、合唱団創立三十五周年を迎えました。今回の演奏会は、市浦村保

育連絡協議会、市浦村が主催し、村教育委員会の後援で開催したもので、会場となったあすなるホールでは初めての演奏会となりました。

演奏会には三十一人の団員が勢ぞろいし、「ホワイト・クリスマス」で一部のおオープニングに続いて「犬のおまわりさん」、「早口言葉の歌」、「くもさん」など、得意のノドを披露しました。

二部では「イン・モンテ・オリブティ」、「クリエ」を男声、「ブレエ・ラングロレス・ノストラス」、「トク・ブラカ・エス・マリア」など外国の歌を女声、「花野」を女



美しいハーモニーに80人の聴衆から大きな拍手がおられました

声合唱で披露し、大きな拍手を浴びました。三部では、「雨」、「木琴」、「大地讃頌」などの合唱作品

が演奏され、爽やかな歌声がホールいつばいに広がっていました。



女声合唱で美しい旋律を披露しました



男声合唱で外国の歌を披露しました

福祉の村づくりと 地域福祉の増進をはかろう

'88あすなろのつどい 第8回市浦村社会福祉大会 心の豊かさ求めて

「こゝろ」あつづぶりの
講演をした

寺口 石次郎氏



第八回市浦村社会福祉大会が十一月二十九日、村コミュニティセンターで開かれ、「大沼公園緑地化のため、一株運動をすすめよう」を大会スローガンにした話合いや、功労者の表彰などが行われました。

市浦村老人クラブ連合会では、昭和六十三年度の社会参加活動として、相内の大沼地区に「ソドメ」を植え、公園づくりに取り組むこととし、安東文化の研究、遺跡調査の実施により、村の活性化に努めることを目標にしています。太田地区老人クラブでは、「ワラ工芸」をすすめ、十三地区は、「十三の砂山踊り」の伝承普及に努める。

駒元地区では、「南雲」を通して活動を展開しています。磯松地区は、「しめ縄」づくりの伝承普及に努めることにし、それぞれ活動を展開しています。今回開かれた「あすなろのつどい」社会福祉大会には、約二百五十人が参加し、

各事業が紹介されたほか、黒石市社会福祉協議会の寺口石次郎会長が「地域福祉と在宅福祉について」をテーマに講演し、地域福祉に対する子供たちの活動ぶりなどを紹介しました。

また、第二部のアトラクションでは、村内各地区婦人会による芸能発表があり、参加



- したお年寄りたちは、主催者側が準備した弁当を囲みながら、楽しい一日を過ごしました。
- 今大会では、福祉の村づくりと地域福祉の増進をはかるため、次の強調スローガンを掲げ、参加者の機場の拍手で確認されました。
- 一、地域福祉の活動拠点をつくりよう
- 二、地域福祉推進の担い手をつくりよう
- 三、地域福祉の推進体制を確立しよう
- 四、地域福祉の財源確保をすすめよう

◇資料にみる現状

市浦村人口	3,887人	1,115世帯
60歳以上	835人	21.0%
65歳以上	607人	15.61%
老人クラブ会員	468人	
身障手帳所持者	185人	
	1級22人、2級39人、3級33人	
	4級38人、5級23人、6級31人	
	視覚障害 32人	
	聴覚、平衡機能障害 34人	
	肢体不自由 106人	
	内部障害 13人	
愛護手帳所持者	11人	
母子家庭	22世帯	
父子家庭	5世帯	
ホーム入所者	11人	
ひとりぐらし老人	83人	
ねたきり老人	8人	
療養施設入所者	3人	

▲講演に耳を傾ける老人クラブ会員

▶約二百五十人が参加した村社会福祉大会





安藤家の先祖 (6)

中倉傳記

実季のこと

十三湊日本(日下)将軍

康季八代後裔を実季とい
います。詳しい履歴は安藤
氏の系図や事蹟の項でお話
したいと思います。天正十
一年(一五八三)に兄の業
季が十六歳で亡くなりまし
たので、父の愛季に代って
隣国の使者たちを湊城(現
秋田市土崎)で対面したと
いうことです。当時八歳で
した。父愛季が病死なさつ
た天正十五年(一五八七)
は実季十二歳の時でした。

安倍安藤氏の棟梁として波
瀾万丈の生涯を送ることに
なります。

慶長七年(一六〇二)に

は六戸(現茨城県友部町)
に転封され、寛永七年(一
六三〇)には徳川幕府の命
令によって朝熊(現三重県
伊勢市)に蟄居され、万治
二年(一六五九)十一月廿
九日不遇のうちに八十四歳

の生涯を閉じました。法名
を凍別、後に宗実(絵画が
上手であったのでしょうか、
画因庵宗実とも号していま
す)、諡を高乾院前勅拾遺

羽賀寺との関係

十三湊安倍安藤氏と羽賀

寺との関係についてちよつ
と触れておきましょう。

羽賀寺は福井県小浜市に
ある真言宗のお寺です。元
正天皇の靈亀二年(七一六
一、一七三)以前に菅原寺
行基菩薩が開山した勸願(天
皇の命令による祈願)のお
寺です。

このお寺が永年七年(一
四三三)火災によって焼失
しました。その時、後花園
天皇の再興の命令が奥州十
三の湊日本の将軍安倍康季
公に下されました。康季は
当時南部氏の侵攻を受けて
いましたけれど、勅命に感
激して莫大の経費を投じて
再興しています。諡を鳳聚
院高山寶鏡と申し上げまし
ます。

また、文祿四年(一五九
五)に本堂等破壊の時、後
陽成天皇の勅命を蒙り、安
倍康季第八の末孫秋田城之
介安倍実季公が本堂上尊等
の修理をなし、爾米代々毎
年破損の修繕料(実季治政
中毎年米五十石、俊季から
毎年米十五石)を寄進して
いられます。そして、安倍
安藤家の祈願所となってい
ます。

こんな風に、安倍安藤家
と羽賀寺とは密接な関係を
持っていました。そんなわ
けで、朝熊に蟄居させられ
た実季は、羽賀寺の当時の
住職であった米堆大和尚と、
たがび書翰(手紙)を交
換しているのです。実季の
書翰は羽賀寺に所蔵されて
います。約八通以上になり
ますので、安日や市浦、津

智足院について

実季が朝熊に蟄居となつ
たのは、年齢的に寛永七年
です。年輪的に五十五
歳の時です。亡くなったの
は万治二年で八十四歳とな
りました。約三十年間朝熊に
に在して約三十年間朝熊に
います。書翰には年代がつい
でいせんので、右の年代
ぐらいかと思ってください。

実季もかなり老いていた
ものとみえ、「手ふるひ申
候故、他筆の故、申しませ
にもこれな候」とか、「
愚老令の分にては、今年中
などに落命仕るべき程にて
はこれな候」とか、「い
ちも程有まじく候」とい
いか、ずい分衰えをみせてい
たことがわかります。

さて、さまざま安倍安藤
氏ゆかりのお寺を書いた文
面に、「我等先祖の寺は、
奥州十三湊にては、智足院
と申したるげに候。秋田へ
移り候ては、開山長享寺、
二代目国清寺などと申し候
へき」とあります。つまり、

安倍安藤家先祖のお寺は、
十三湊に現在の市浦寺とい
は「智足院」と申したそう
であるといふのです。まづ
たく初耳で、今ペンをとっ
てもびっくりしている
わけです。寺名は時によつ
て変更されたりするもので
しょうが、津軽にある文献
には見当たらない寺名で
安倍安藤氏の謎がもう一つ
ふたつな気がします。

実季が聞いたことに間違
いがなければたしかに存在し
ていたものと心のカメラに
強い焼きつけておかないと
いけないなあと思います。

この智足院が秋田に移つ
てから、開山長享寺、二代
目国清寺などと申したとも
いっていいです。不思議にも、
十三湊安倍安藤家の血統の
愛季や実季、さてはそれ以
前の政季、忠季、尋季、舜
季の居城の松山城(能代市)
の一郭に国清寺の跡があり
ます。写真は下野の盛善
三氏がお参りして撮影した
ものです。政季が長香寺、
忠季が国清寺の謎が存在し
ていて庵寺以前に存在し
たことがわかります。




国指定史跡 松山安東氏城館跡 国清寺跡

情報をお寄せください

おしらせ

役場の電話は62-2111




すこやか日記
 三上功一さん(相内)
 長男 達大ちゃん
 (一歳一カ月)
 健康診査にきんぐです。
 元気がいっぱいです。

免除を受けた保険料は追納できます

国民年金の保険料を納めたくても、家計が苦しくて納められないとか、失業や災害などのため納めることができずに、免除を受けた期間がある人がいると思います。

保険料の免除を受けた期間の老齢基礎年金の額は、保険料を納めた場合の3分の1に減額されます。

そこで、保険料を免除された人は、後に生活にゆとりができたときは、さかのぼって10年以内の期間分の保険料の全部または一部を追納することができます。

より多くの年金を受けるためにも、国民年金の保険料を追納するようしましょう。



通信制で生涯教育を

県立弘前高等学校では、昭和64年度の入学生を募集しています。

自宅と日曜スクーリング(昼間)で学習しながらレポートを作成し、規定の単位を修得しますと高等学校卒業の資格が得られます。

職業や年齢に関係なく学べますので、いろいろな立場の人達がおり、勉学にスポーツに一生懸命です。

また、全日制や定時制高校で取得した単位を生かして、該当する

学年へ転入・編入もできます。

さらに、希望する科目だけを履修する「科目受講」の制度もあります。

入学願書、入学案内は120円 切手を同封し、下記へ請求してください。返信用封筒は不要です。

出願期限は、

3月4日～4月8日です。

なお、就学前の子供さんのための託児室も設けております。その他、学習の仕方など詳しいことを知りたい方は下記へご連絡下さい。

☎036 弘前市新寺町一番地

青森県立弘前高等学校通信制

☎(0172) 32-9424

国税だより

◎記帳に基づく正しい申告を

商売などをしての方が、自分の所得を正確に計算するためには、毎日の取引をきちんと記帳し、取引記録等を保存しておくことが必要です。それにより、経営内容も正確に把握でき、事業の発展に役立てることもできます。

簡易帳簿など一定水準以上の記帳をし、その記帳に基づいて正しい申告をする場合には、所得の計算上「青色事業専従者給与」「みなし法人課税」など有利な取扱いが受けられる青色申告制度があります。

現在では、商売などをして申告している多くの方が青色申告をしています。

青色申告で記帳に基づく正しい申告をしましょう。

男女正社員及び準社員募集

南津軽テクニカ

●仕事の内容・募集人員

- 1.生産管理要員 男子 2名
- 2.修理技術要員 男子 2名

●年齢

- 1.男子 20才～35才位

●勤務時間

- 午前8時10分～午後5時
(休憩50分)

●休日

- 日曜日、祭日、夏期・年末年始
休日、他に年6日間の休日有り

●その他

- 1.昇給1回/年。
賞与2回/年。
- 2.各種社会保険加入、有給休暇
制度、通勤補助手当有り

●面接日・場所・申込み先

- 1.面接日 随時
面接はその都度連絡
します。
- 2.申込み問い合わせ先
市浦村 企画財政課
TEL (62) 2111(代)
南津軽テクニカ 総務担当
TEL (62) 3320(代)

社員募集
 青森県最低賃金
 日額 三千四百二十四円
 (旧三千三百二十三円)
 時間額 四百二十九円
 (旧四百十六円)

▼注意
 ●最低賃金には、精働手当、通勤手当、家族手当などは算入されません。
 ○原則として、常用、臨時、パートにかかわらず、労働者を一人でも使用しているすべての使用者は、最低賃金額以上の賃金を支払わなければなりません。
 なお、食料品・飲料・飼料製造業、繊維産業、木材・木製品・家具・装備品製造業、出版・印刷・同関連産業、業・土石製品製造業、機械・金属製品等製造業、卸売・小売業、自動車整備業の特定の業種に適用される産業別最低賃金は、現在その改定の審議が進められています。
 詳しくは、青森労働基準局(電話0177-4111)または最寄りの労働基準監督署へお問い合わせください。

青森県最低賃金の改正
 県内に適用される最低賃金は十月十日から次のとおり改正されました。
 青森県最低賃金
 日額 三千四百二十四円
 (旧三千三百二十三円)
 時間額 四百二十九円
 (旧四百十六円)

青森県最低賃金の改正
 県内に適用される最低賃金は十月十日から次のとおり改正されました。
 青森県最低賃金
 日額 三千四百二十四円
 (旧三千三百二十三円)
 時間額 四百二十九円
 (旧四百十六円)



寒さと心臓病

ふえてきた 心臓病

最近、心臓病で亡くなる人がふえています。昭和60年にはついに脳卒中を追い抜き、がんに次いで死亡原因の第2位となりました。

ひとくちに心臓病といっても、その中にはいろいろな病気が含まれます。心臓の中で血液が逆方向に流れないようにするためについている弁が

異常を起す心臓弁膜症、心臓を養っている血管が動脈硬化などによって狭くなり血液が流れにくくなって起こる狭心症、心筋梗塞(これらの病気をまとめて虚血性心疾患といいます)。そのほか原因は何であれ心臓が血液を送り出すポンプとしての役割を十分果たせなくなった状態をさす心不全などです。

寒さは心臓に

大きな負担をかける

心臓病と寒さとの関係を見れば、脳卒中のように明らかに寒い地方に多いという統計は出ていません。しかし、だ

からといって安心はできません。脳卒中のところでふれたように、寒くなると血管が縮んで細くなります。そして、血圧が上がります。血液の流れも悪くなります。このような、心臓には大きな負担がかかるようになります。ですから、もともと心臓に病気をもっている人、動脈硬化のある人などは、寒くなると悪化しやすいのです。

また、寒くなるとなぜやインフルエンザなどが流行します。これらの病気で、熱が出たりせきが出たりして心臓に負担がかかり、心臓の病気が悪化しやすくなります。事実、インフルエンザが流行した年は亡くなる人がふえるの

ですが、詳しくみると心臓病で亡くなる人もふえているという統計も出ています。

血圧の高い高齢者は要注意

心臓病の中で、最近とくに注目されているのが狭心症や心筋梗塞などの虚血性心疾患です。これらの病気はもともと日本には少なく、アメリカやヨーロッパ、オーストラリアなどの国々に多かった病気ですが、日本でも最近都市部を中心に増加のきざしがみられるようになりました。

虚血性心疾患を起こりやすくなるものとして、高血圧や高脂血症、喫煙、ストレス、肥満、糖尿尿、高尿酸血症、運動不足などがあげられています。しかし、農村部に住ん

ている人の虚血性心疾患では高脂血症(血液中のコレステロールや中性脂肪などが高くなる病気)のある人が少なく、血圧の高い高齢者に多いということがわれています。農村部では、虚血性心疾患の予防の最も重要なのは高血圧の対策が最も重要なのです。また、寒さが狭心症や心筋梗塞の発作の引き金になりうることも忘れてはなりません。

このように、寒い地方に心臓病がとくに多いというはつきりした傾向はないとはいえず、寒くなると、心臓病にかかりやすくなったり、心臓病が悪化したりすることが多くなると考えてよいでしょう。

ここでも暖かく暮らす工夫が大切になってくるのです。

窓の戸籍

お誕生

佐藤 大海(相内) 男 一

ご結婚

(三) 岡 康 隆 (元)

(石) 上 幸 子 (青森)

(新) 岡 孝 人 (磯松)

(柴) 子 弘 恵 (東京)

(渡) 辺 祐 一 (脇元)

(柏) 崎 由 紀 子 (小治)

おくやみ



こんにちは赤ちゃん



山田達二さん(桂川)
長男 佳 大ちゃん(十一カ月)
すてきな笑顔ですネエ。お母さんをつくりですよ。
それともおとうさん?

小 倉 き わ (十三) 77歳
成 田 い と (脇元) 93歳